

## クラブ活動・委員会活動

特別活動部 坂本 陽子

クラブ活動・委員会活動が始まりました。

本校では、クラブ活動や委員会活動を通して、こどもたちの自主性や協力する力、責任感を育みながら、よりよい学校生活づくりに取り組んでいます。

クラブ活動では、4～6年生のこどもたちが学年を越えて交流しながら、自分の好きなことや関心のあることをもとに楽しく活動しています。運動や作品づくり、実験等、それぞれのクラブで工夫しながら活動する中で、友達と協力する大切さや相手を思いやる気持ちも育まれています。上級生が下級生に優しく声をかける姿も多く見られ、温かな関わりが広がっています。

委員会活動では、5・6年生を中心に学校生活をよりよくするための活動を行っています。代表委員会や保健委員会、運動委員会など、それぞれの委員会が役割を果たし、全校のこどもたちが気持ちよく過ごせるよう工夫しています。また、エコスクール委員会や JRC 委員会では、環境問題やボランティア活動への理解と関心を深めるための取組も行っています。自分たちで考え、進んで行動する姿は頼もしく、学校を支える大切な力となっています。

これからも、さまざまな活動を通して、一人一人が自分らしさを発揮しながら成長していけるよう支援してまいります。ご家庭でも、こどもたちの頑張りや挑戦に温かい励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

## 2年生の様子

2年担任 加藤 瞳

進級して2ヶ月が経ちました。新しい学級に慣れ、元気に明るく生活しています。授業だけではなく、日直や給食当番、掃除、当番や係活動などを友達と協力して取り組んでいます。

先日、町探検で洗足池図書館に行ってきました。自分たちの町をより詳しく知ることをめあてに探検をしました。当日は、職員の方に図書館の中を案内していただいたあとに、自分たちが知りたいことをたくさん質問する姿が見られました。図書館の使い方や、職員の方がどのような仕事をされているかなど、いろいろなことに興味をもって、たくさんの発見をしたこどもたちでした。改めて、自分の住んでいる地域が素敵なところだな…と感じたようです。

生活科の学習では、野菜の苗を植えて育てる活動もしています。ミニトマトの種を植えて発芽の様子を観察したり、一人一人が育てたい野菜を決めて苗を植えたりしました。こどもたちは、毎日の水やりのお話を頑張っています。

どんなことにも挑戦し、ぐんぐん成長している2年生、これからの成長も楽しみです。

## 特別支援教室（サポートルーム）紹介

サポートルーム主任 齋藤 久美子

サポートルームは、小池小学校を拠点校とし、洗足池小学校、清水窪小学校、赤松小学校に教員が巡回し、一人一人の将来の自立に向け指導を行っています。

サポートルームでは小集団指導・個別指導という授業形態をとっています。小集団指導では、学年の枠を超えてグループを組み、みんなで一つの目標を達成するために、チームワークを高めるための工夫や伝え合う方法・協力することの価値を学んでいきます。個別指導では、児童が自分自身や社会と向き合い、自分の力を最大限に発揮できるように、自分や社会に詳しくなったり自分に合っている方法を一緒に考えたりします。自分の個性を認められ、他者の個性を尊重する経験を通し、自他ともに大切にできる豊かな心を育てていきます。そして、すべての児童が笑顔で幸せな学校生活を送れるようサポートしていきます。